

革新的な「チェンジ」が必要

新年賀詞交歓会に200名参加

講演では徳川宗春の政策聴く

平成22年新年賀詞交歓会及び講演会は、1月15日午後3時30分から名古屋国際ホテルにおいて開催された。

講演会は南山大学人文学部（日本文化学科）教授安田文吉氏を講師に招き、演題「徳川宗春と名古屋のお正月」を聴講した。

河村市長の誕生でなにかと話題の多い名古屋。名古屋弁を使うことがいいか、どうかよりも「正しい使い方かどうか」がポイントであると、安田講師。

今年は名古屋城築城開始400年にあたる。この名古屋城で元禄9年に生まれたのが宗春である。尾張徳川藩七代藩主。質素儉約の将軍・吉宗を否定し、規制緩和による消費の浮上などを狙う藩政を展開した。

宗春が藩主に収まって、初めて国元名古屋でお正月を迎えて祝った句が「蘇りのお正月」『春立つや東に富士見西小路 初春の子をも若やぐ

新都』。安田講師は、宗春の明るさや活写の素晴らしさを評価し、温知政要に基づいた政治に触れた。

新年賀詞交歓会は、午後5時から鈴木総務委員長（鈴木化学工業所）の司会により進行され、大松副会長（岐阜プラスチック工業）の開会の挨拶に続いて、後藤会長（ゴトープラスチック）が挨拶に立った。

後藤会長は、民主党の新政権はじめ国内外の政治、経済に触れた後、暗い社会事件も多々あったが、スポーツ界では若い力が台頭するなど、明るい話題も多かったと昨年を振り返った。また、プラスチック業界においては、かつてない最悪の状況に見舞われ、さらに今春以降は「二番底」が懸念されているとしながら、その対応について「チェンジ」がカギであることを強調した。

具体的には、従来の受注型企業体質を何とか新製品、新技術、新素材などの開発型企業への転換、思い切ったモノ造りの手法の改革、若い人材に思い切って切り替える、新規事業の起業など革新的な「チェンジ」が必要な年であると述べた。

一方協会においては、ピンチの時こそ一致団結して、知恵を出し合い、経営、環境問題、新技術開発、山積する諸問題を解決し、一社の脱落も無く将来を展望しつつ前進して行きたいと所信を表明した。

次いで、来賓の紹介と祝辞が行われ、その中で、



講師の安田文吉氏



賑やかな賀詞会会場

寺西學愛知県議会議員は「全力で取組める労働環境をつくる事が、好転の契機になる」。また中部経済産業局産業部林次長は、競争力のある分野の市場拡大、ニーズを適確に捉え将来を見据えた展開を図る等の指針を述べ、さらにモノづくり事業の高度化に取組む姿勢を明らかにした。

続く愛知県産業労働部地域産業課中野課長は、中小企業の支援、下支えと今年の2大イベント「COP10」「あいちトリエンナーレ2010」への取組みについて述べ、各企業で着実な歩みを望みたいと結んだ。

乾杯は名古屋市市民経済局産業部産業経済課下山課長が音頭を取り祝宴に入った。ステージでは会員らで構成するバンド「アロハスターズ」の演奏等も行われ、各テーブルでは歓談も弾み、福引きも楽しく進められ、全日本プラスチック製品工業連合会服部会長（和泉化成）の発声中締めが行われた。

連合会新年賀詞交歓会

1月26日午後5時より東京の八重洲富士屋ホテルにおいて、全日本プラスチック製品工業連合

会平成22年新年賀詞交歓会が、関係官公庁、業界関係団体、報道関係者そして各地区協会会員など総勢80余名の参加を得て盛大に開催された。当協会からは服部連合会長を含め9名が参加した。

最初に服部会長から、昨年は政権交代があり、新政権による税制調査会で突然ナフサ課税の問題が持ち上がったが、何とか免税継続とすることができた。（平成21年12月26日、「NHKスペシャル」で放映）まだまだ経済情勢は厳しい。今年こそは皆さん共々いい年にしたいと挨拶。続いて来賓を代表して経済産業省高田化学課長より、昨年のナフサ課税問題の時は、服部会長始め、会員・業界の皆さんのご協力ありがとうございましたと挨拶。また、現在進めている中小企業施策の紹介があった。その後、祝宴に移り原副会長の乾杯で開宴となった。

最後に閉会の辞を五十嵐副会長が務め和やかな中閉会となった。


新年賀詞交歓会に先立ち3時から理事会を開催。終了後勉強会を開催し、PSジャパン(株)代表取締役社長首長信幸氏を講師に迎え、「プラスチック材料の見通し」について講演があった。



挨拶する連合会服部会長

射出成形機とホットプレス機の製造・販売

射出機の「^{いま}現在」を創り、
「^{これから}未来」を変えていく。

 株式会社 **名機製作所**

〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2
TEL (0562)47-2391(代) FAX(0562)47-2395
<http://www.meiki-ss.co.jp>

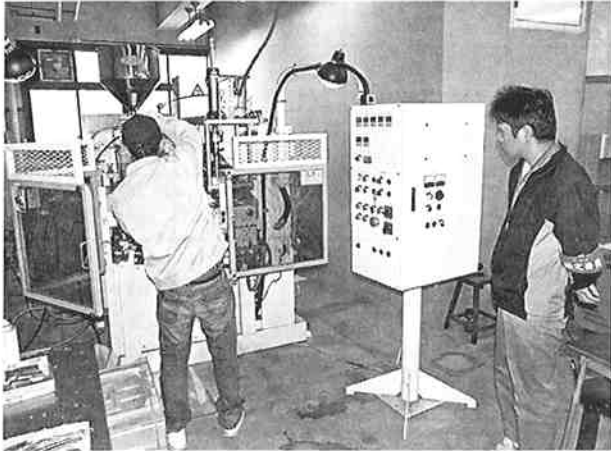
工業薬品・合成樹脂・食品添加物・包装材料

 **睦物産株式会社**

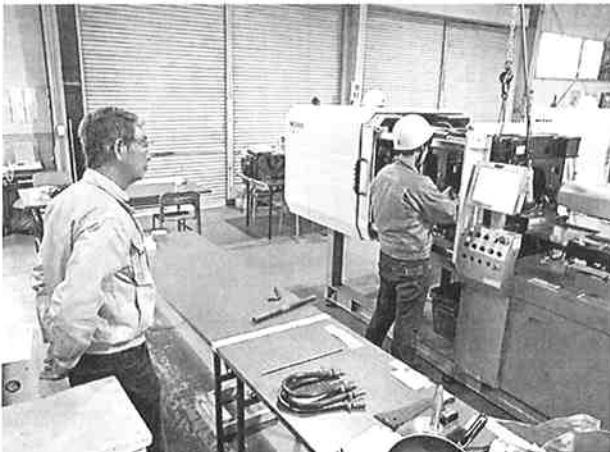
〒450-0002
本 社：名古屋市中村区名駅5丁目23番5号
TEL 052-571-5121(代) FAX 052-565-0346
支 店：東京・大阪 営業所：静岡

後期技能検定を実施

プラスチック成形・ブロー成形の実技試験が、1月26日から3日間の日程で名古屋市工業研究所の中間実験工場で開催された。1級は1名が受検したが残念ながら失格となった。また、2級に5名が挑戦し、4名は順調に作業を終えたが1名は失格となった。2月3日に検定委員等10名が出席して採点会議を実施し、製品の評価を行い合格を決定した。今年は概ね良い製品が多かったが、中に異物混入で減点対象となった製品が目につ



ブロー成形 実技試験



養成訓練技能照査

き、来期の課題として残った。

射出成形3級実技試験は、南区の検定会場で12月10・11日に講習会、14・15日に実技試験が実施され19名が受検した。

学科講習会は、名古屋市工業研究所で1月14日射出成形3級・ブロー成形1・2級を開催した。それぞれ15名と9名が受講した。成績は、予想される合格点を取った受講者はいなかった。その後問題の解答と解説を講師の先生にお願いし、受講者は真剣に講義に聴き入っていた。本試験は2月7日に実施。

中部日本プラスチック職業訓練校

向上訓練（通信制）のスクーリングが、1月30・31日と2月6・7日の4日間「愛知県職業訓練会館」で実施され、1級7名、2級26名が朝9時30分から午後4時30分まで講師から直接指導を受けた。最終日の午後には修了試験が行われ、後日採点会議を開き、合格が決定した。

養成訓練（通学制）は、2月5・12日に技能照査（実技・学科）を行い、6名全員が合格した。



スクーリング

ISONO

いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市東区相生町55 〒461-0012
TEL (052) 931-1211(代)
FAX (052) 930-1975

BLOW MOLDING

Gp ゴトープラスチック株式会社

取締役会長 後藤 壽夫

〒452-0838 名古屋市西区長先町59番地
TEL (052) 502-7671
FAX (052) 502-6451
Mail: t.goto@goto-plastic.co.jp

《平成21年10～12月会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 270社

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

東日本 74社	神奈川県 22社	中部日本 52社	西日本 122社
---------	----------	----------	----------

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類 36社	包装用容器・キャップ 41社	電気・電子・通信部品 65社
自動車・輸送機器部品 70社	住宅関連 15社	医療機器 7社
その他 28社		

3. 従業員数の内訳

20人未満 62社	21～50人 80社	51～100人 60社	101～300人 39社	301人以上 20社
-----------	------------	-------------	--------------	------------

4. 今期(平成21年7～9月)の自社業況について<()内は前回の結果です>

	前期(平成21年7～9月)比			前年同期(平成20年10～12月)比		
①生産・売上高	1. 増加 35.9 (35.6)	2. 横這 34.8 (34.1)	3. 減少 27.8 (29.9)	1. 増加 22.6 (9.2)	2. 横這 24.4 (19.2)	3. 減少 51.9 (69.7)
②製品単価	1. 上昇 3.7 (2.7)	2. 不変 75.2 (74.7)	3. 下落 19.6 (22.2)	1. 上昇 4.1 (4.6)	2. 不変 55.2 (53.3)	3. 下落 38.5 (40.2)
③採算	1. 好転 20.7 (20.3)	2. 横這 48.9 (47.1)	3. 悪化 28.9 (32.2)	1. 好転 24.1 (10.7)	2. 横這 31.1 (28.0)	3. 悪化 43.3 (59.8)
④所定外労働時間	1. 増加 25.6 (25.3)	2. 横這 47.0 (47.9)	3. 減少 25.9 (26.8)	1. 増加 24.1 (10.7)	2. 横這 34.4 (28.0)	3. 減少 40.4 (59.8)
⑤製品在庫	1. 増加 14.8 (14.6)	2. 不変 54.4 (52.1)	3. 減少 27.8 (33.3)	1. 増加 14.8 (9.6)	2. 不変 43.0 (44.4)	3. 減少 40.7 (44.4)
⑥樹脂原料単価	1. 上昇 25.9 (29.9)	2. 横這 65.9 (63.6)	3. 下落 6.7 (6.5)	1. 上昇 24.4 (26.8)	2. 横這 51.1 (44.8)	3. 下落 23.3 (26.8)
⑦総合判断	1. 好転 23.0 (21.5)	2. 横這 46.3 (50.2)	3. 悪化 29.3 (26.8)	1. 好転 24.4 (9.6)	2. 横這 29.6 (31.0)	3. 悪化 44.8 (56.7)
⑧来期の見通し	1. 好転 18.1 (22.6)	2. 横這 41.5 (52.1)	3. 悪化 35.2 (21.5)	1. 好転 23.0 (10.7)	2. 横這 33.3 (37.2)	3. 悪化 38.5 (44.4)

5. 当面の経営上の問題点(%)<()内は前回の結果です>

1. 受注不振 57.0 (56.7)	2. 売上不振 50.7 (55.2)	3. 輸出不振 4.8 (2.7)	4. 製品単価安 39.6 (37.2)	5. 取引条件悪化 5.6 (4.2)
6. 過当競争 19.3 (18.8)	7. 輸入品との競合 7.0 (5.7)	8. 流通経費増大 4.8 (5.7)	9. 原材料高 25.9 (32.2)	10. 借入負担増 13.3 (11.9)
11. 貸し渋り 3.7 (1.1)	12. 人件費高 13.7 (12.6)	13. 技能者不足 12.2 (12.6)	14. 技術力不足 13.3 (11.5)	15. マーケティング力不足 7.0 (6.1)
16. 設備過剰 9.3 (7.7)	17. 法的規制 0.7 (1.5)	18. 為替問題 8.1 (6.5)	19. 環境問題 4.1 (3.1)	20. 人材育成 22.6 (24.1)
21. 研究開発 4.4 (4.6)	22. その他 1.1 (1.1)			

6. 中小企業高揚安定助成金の受注状況について

受給中	22.2%	4日:6.3%	2日:5.1%	5日以上:3.7%	1日:3.7%	3日:3.4%
過去受給	18.5%	5日以上:7.0%	4日:4.8%	3日:3.7%	2日:3.0%	
受給検討中	6.7%					
受給しない	48.2%					



株式会社 三幸商会

取締役社長 若尾 剛

名古屋市中種区内山三丁目3番2号 〒464-0075

TEL (052) 733-5111(代) FAX (052) 733-5141

Sanko Shokai Co., Ltd

3-3-2, Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan

TEL : (052) 733-5111 FAX : (052) 733-5141

取出用ロボット・FAシステムの総合開発



株式会社スター精機
名古屋支店

〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133

TEL 0587(95) 7557 FAX 0587(96) 1291

浜松営業所 TEL 053(432) 6131 富山出張所 TEL 076(492) 3260
静岡出張所 TEL 054(289) 2241

本社・工場 / 〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 TEL0587(95) 7551(代)
出雲工場 / 〒699-0631 鳥根県碓氷郡斐川町大字直江町3538 TEL0853(72) 4311

<http://www.starseiki.com>

7. 皆様のご意見、ご要望

- 日々努力、信頼、元気、笑。
- 国内に仕事が無くなるのではと言う懸念があります。業界としては、どのような見解でしょうか？
- 業界を支援してくれる国会議員等を望む。
- 多少は上向いてきたか？
- 景気回復の兆し見えませんが、いずれ成果が発展するものと期待しております。
- 大手企業による強制的な技術資料及び生産資料の海外移転に対しブレーキをかける法的仕組みを考えて欲しい。
- 不良率0%を目指して今年も頑張るぞ！
- 大変激しい年になりそうです。
- 現状維持から脱皮しなくてはいけない。更に企業努力をして結果を出していかれたらと思います。
- 今年もう一年辛抱・・・と言う感じです。
- 受注の見透しが不透明。
- 自社ブランドの商品を積極的に展開したい。
- ナフサ価格の上昇による1月よりポリエチレンの値上げがあるようです。
- 昨年は取引先が倒産した。先行きが不安です。
- 国内需要の低迷に耐える体質改善を更に考えないといけない年です。
- 各社の新型の見積依頼が多々あるが、2010年以降は益々生き残りによる競争が激化していくと予測している。
- プラス思考で経営及び事業継承が大切。
- 雇用安定助成金ですが手続きがめんどろで待ち時間が長く、私共は事務員がいませんので少しばかりの助成金よりも経費の方が高くなってしまい4ヶ月で止めてしまいました。零細企業（特に事務員が持てない）会社には冷たい気がしています。
- 昨年から続く厳しい環境の中で、来年度から大手自動車メーカーへの部品の単価削減の指示が出ています。（部品価格30%減）この事から、さらにコスト低減・改善が必要です。つきましては、人材育成にかかる費用も圧縮される。国家技能検定の取扱いも奨励自主参加教育で、会社の補助無しでの受検となる。技術力の低下、後進の育成などの様々な問題が発生する心配がある。
- 年後半に期待される景気回復に備え、生産設備の補修や工程内整理に努めています。
- 年の新しい古いには関係ありませんが、材料メーカーに対し何か打つ手はないのでしょうか？原油価格や円高等には一切関係なく価格が高値で推移しています。材料商社も高

**技術とハートがスパークする
ドラマチック創造企業**

プラスチック、セラミックス、MIM金型



株式会社 三洋製作所

本社工場 名古屋市緑区鳴海町下汐田177番地

TEL052-621-5238 FAX052-621-3501

 **中央三井信託銀行**

名古屋支店 TEL.052-242-7311

〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15番33号栄ガスビル

値安定でこの時期相当な利益が出ているようです。組合としても何か打つ手を考えていくべきではありませんか？

人類が平和でありますように。

○生産リードタイムを短縮し、在庫を削減、キャッシュフローを良くすることで経営の安定化を目指す。

○景気の回復を期待したい。

○全ての業種が製造品の海外移行につき国内の空洞化が益々進んでいる。根本的な国策を計る政策が必要である。来年は更に悪化すると思います。

○春先までは好調に推移するも、4～5月以降の動向が懸念される。おそらく「二番底」になるだろうから今からその対策を打つべきである。

現在の受注・売上が継続されれば会社の体制も変わりましたので経営が何とか続けられるが又悪化に転ずると運転資金の不足となり、更なる体制見直しを厳しく行わなければ経営が継続出来なくなる。中小企業の存続の為景気回復対策と二度と起きない金融ルールの構築を早急に民主党内閣及び国民の代表たる国会議員にお願いをします。

1歩前でなく、3歩前進での考えで進みたい。

○貸し渋りとは行かないまでも、金融機関との交渉は、従来にない(1番の)経営課題と思われる。

○景気上昇、内需拡大を願っています。今年も情報有難うございました。皆様良いお年を！！

○生き残るためには、社内合理化、技術力向上など内部努力あるのみ

○今年と同様コストをいかに下げるか！(原料アップに対応して)

○思い切り頑張るしかありません。

○デフレスパイラルが小売筋を中心に著しく製造業の採算の悪化をきたしている。

○人材育成には良き機会である。

○政府の景気対策が全て。特にデフレ対策が緊急課題。

○国内での高精度・高付加価値品のものづくりにこだわっていきたい。

○アメリカ～日本国内の経済対策に期待。マネーゲームへの規制

○成形周辺設備、安く購入できるよう業界で工夫できないか？

○将来性が不安定で厳しい！早く景気上昇になるように何とかして欲しい！

○・早く景気回復して欲しい。・見積止まりから受注へと進展させたい。・新規顧客開拓に努めたい。

○売上の減少はやむを得ないと思えるので、利益を優先して、あまり採算の悪いものは断っていく。

 **第一実業株式会社**

本 社 東京都千代田区二番町11-19 ☎ダイヤルイン・東京(03) 5214-8500
大阪支店 大阪市北区天満5丁目14番10号(梅田UNビル) ☎530-0047 ☎ダイヤルイン・大阪(06) 366-2800(受付案内台)
札幌支店 札幌市中央区南一条西3丁目8番地(礼石ビル) ☎060-0061 ☎(011)241-2435(代表)
名古屋支店 名古屋市中区錦2丁目3番4号(名古屋錦フロントタワー) ☎460-0003 ☎(052)201-5471(代表)
広島支店 広島市中区中町8番12号(広島グリーンビル) ☎730-0037 ☎(082)248-0295(代表)
営業所 仙台・静岡・四国・福岡
出張所 滋賀・北関東

 **MATSUI**
in search of rapport

株式会社 松井製作所

名古屋営業所 ☎457-0831 名古屋市南区荒浜町5-8

tel:052-614-2601(代) fax:052-614-2626

●本 社 tel:06-6942-9555(代) ●東京本社 tel:03-5992-3191(代)

<http://www.matsui-mfg.co.jp/>

各分類ごとの業況判断(平成21年10～12月期)＜前期比・前年同期比＞

1. 数字は単純平均%で表示しております

	全体			団 体 別						製 品 別																																																																																																																																								
	前 期 比	前 年 比	増 加 減 少	中 部 日 本		東 日 本		神 奈 川 県		西 日 本		日 雑 貨 類 用 品		容 器 包 装 キ ャ ッ プ		電 信 ・ 電 子 通 信		自 動 車		住 宅 関 連		医 療 機 器		そ の 他																																																																																																																										
				前 期 比	前 年 比	前 期 比	前 年 比	前 期 比	前 年 比	前 期 比	前 年 比	前 期 比	前 年 比	前 期 比	前 年 比	前 期 比	前 年 比	前 期 比	前 年 比	前 期 比	前 年 比	前 期 比	前 年 比	前 期 比	前 年 比	前 期 比	前 年 比																																																																																																																							
生産高 売上高	35.9	22.6	38.5	21.2	32.4	24.3	31.8	18.2	37.7	23.0	25.0	13.9	31.7	24.4	38.5	21.5	50.0	32.9	33.3	13.3	28.6	42.9	17.9	10.7	34.8	24.4	32.7	15.4	33.8	25.7	45.5	13.6	34.4	29.5	25.0	27.9	43.9	31.7	35.4	32.9	26.7	20.0	42.9	50.0	28.6	28.6	42.9	50.0	28.6																																																																																																	
製品単価	27.8	51.9	28.8	63.5	33.8	50.0	22.7	63.6	24.6	45.9	50.0	58.3	24.4	41.5	24.6	61.5	12.9	40.0	40.0	66.7	28.6	42.9	32.1	60.7	3.7	4.1	5.8	3.8	5.4	2.7	0.0	0.0	2.5	5.7	2.8	8.3	0.0	2.4	3.1	1.5	5.7	2.9	0.0	6.7	14.3	14.3	3.6	7.1	75.2	55.2	76.9	51.9	86.4	64.9	86.4	54.5	70.5	50.8	66.7	44.4	65.9	80.0	60.0	71.4	48.6	66.7	85.7	71.4	75.0	57.1	19.6	38.5	15.4	42.3	16.2	32.4	13.6	40.9	24.6	40.2	27.8	44.4	29.3	15.4	36.9	20.0	44.3	33.3	26.7	0.0	14.3	0.0	14.3	21.4	35.7																																																			
採 算	20.7	24.1	21.2	25.0	25.7	23.0	13.6	18.2	18.9	25.4	11.1	11.1	19.5	36.6	21.5	21.5	28.6	30.0	33.3	26.7	14.3	28.6	42.9	14.3	17.9	48.9	31.1	53.8	28.8	35.1	32.4	45.5	22.7	55.7	32.8	41.7	38.9	58.5	41.5	49.2	29.2	48.6	25.7	40.0	20.0	57.1	28.6	46.4	25.0	28.9	43.3	23.1	46.2	39.2	44.6	40.9	54.5	23.0	39.3	47.2	50.0	19.5	19.5	27.7	47.7	20.0	41.4	26.7	53.3	28.6	42.9	39.3	57.1	25.6	24.1	30.8	34.6	18.2	18.2	27.0	23.0	16.7	16.7	12.2	17.1	35.4	26.2	35.7	37.1	20.0	13.3	28.6	42.9	14.3	10.7	47.0	34.4	48.1	25.0	40.5	31.7	50.0	31.8	37.8	50.0	41.0	55.6	50.0	53.7	44.6	21.5	38.6	22.9	48.6	25.7	40.0	20.0	57.1	28.6	46.4	25.0																									
所定外 労働時間	25.9	40.4	21.2	40.4	37.8	48.6	31.8	45.5	19.7	34.4	27.8	33.3	29.3	26.8	18.5	50.8	21.4	38.5	26.7	40.0	28.6	42.9	35.7	10.7	42.9	14.8	14.8	7.7	9.6	17.6	16.2	0.0	4.5	18.9	18.0	22.2	27.8	14.6	9.8	12.3	11.4	15.7	13.3	13.3	14.3	14.3	10.7	10.7	54.4	43.0	61.5	40.4	41.9	59.1	45.5	52.5	44.3	61.1	50.0	58.5	53.7	44.6	21.5	38.6	22.9	48.6	25.7	40.0	20.0	57.1	28.6	46.4	25.0	25.9	40.4	21.2	40.4	37.8	48.6	31.8	45.5	19.7	34.4	27.8	33.3	26.8	18.5	50.8	21.4	38.5	26.7	40.0	28.6	42.9	35.7	42.9	25.9	44.8	14.8	14.8	7.7	9.6	17.6	16.2	0.0	4.5	18.9	18.0	22.2	27.8	14.6	9.8	12.3	11.4	15.7	13.3	13.3	14.3	14.3	10.7	47.0	34.4	48.1	25.0	40.5	31.7	50.0	31.8	37.8	50.0	41.0	55.6	50.0	53.7	44.6	21.5	38.6	22.9	48.6	25.7	40.0	20.0	57.1	28.6	46.4	25.0
製品在庫	27.8	40.7	28.8	50.0	31.1	41.9	36.4	45.5	23.8	35.2	13.9	22.2	26.8	26.8	18.5	50.8	21.4	38.5	26.7	40.0	28.6	42.9	35.7	10.7	42.9	6.7	23.3	3.8	25.0	5.4	10.8	4.5	18.2	9.0	31.1	13.9	38.9	4.9	26.8	0.0	10.8	5.7	24.3	6.7	26.7	0.0	0.0	14.3	25.0	25.9	24.4	25.0	23.1	28.4	28.4	18.2	18.2	26.2	23.8	33.3	22.2	27.8	14.6	9.8	12.3	11.4	15.7	13.3	13.3	14.3	14.3	10.7	47.0	34.4	48.1	25.0	40.5	31.7	50.0	31.8	37.8	50.0	41.0	55.6	50.0	53.7	44.6	21.5	38.6	22.9	48.6	25.7	40.0	20.0	57.1	28.6	46.4	25.0																																																
材 料 調達単価	23.0	24.4	23.1	23.1	23.0	23.0	22.7	13.6	23.0	27.9	5.6	5.6	24.4	29.3	16.9	18.5	24.3	40.0	40.0	26.7	14.3	28.6	17.9	25.0	46.3	29.6	29.6	44.2	28.8	41.9	32.4	54.5	27.3	48.4	28.7	38.9	39.0	36.9	29.2	47.1	18.6	46.7	26.7	26.7	0.0	0.0	14.3	25.0	23.0	24.4	25.0	23.1	28.4	28.4	18.2	18.2	26.2	23.8	33.3	22.2	27.8	14.6	9.8	12.3	11.4	15.7	13.3	13.3	14.3	14.3	10.7	47.0	34.4	48.1	25.0	40.5	31.7	50.0	31.8	37.8	50.0	41.0	55.6	50.0	53.7	44.6	21.5	38.6	22.9	48.6	25.7	40.0	20.0	57.1	28.6	46.4	25.0																																																	
総合判断	29.3	44.8	32.7	48.1	35.1	44.6	18.2	54.5	26.2	41.8	47.2	55.6	22.0	29.3	32.3	47.7	17.1	40.0	33.3	46.7	28.6	42.9	32.1	57.1	18.1	23.0	19.2	26.9	25.7	18.2	13.6	13.1	21.3	11.1	13.9	12.2	12.2	18.5	20.0	27.1	41.4	0.0	13.3	28.6	17.9	10.7	46.3	29.6	44.2	28.8	41.9	32.4	54.5	27.3	48.4	28.7	38.9	39.0	36.9	29.2	47.1	18.6	46.7	26.7	26.7	0.0	0.0	14.3	25.0	23.0	24.4	25.0	23.1	28.4	28.4	18.2	18.2	26.2	23.8	33.3	22.2	27.8	14.6	9.8	12.3	11.4	15.7	13.3	13.3	14.3	14.3	10.7	47.0	34.4	48.1	25.0	40.5	31.7	50.0	31.8	37.8	50.0	41.0	55.6	50.0	53.7	44.6	21.5	38.6	22.9	48.6	25.7	40.0	20.0	57.1	28.6	46.4	25.0																												
来期の 見通し	41.5	33.3	40.4	25.0	37.8	39.2	59.1	36.4	41.0	32.8	33.3	36.1	51.2	53.7	35.4	27.7	44.3	20.0	46.7	33.3	28.6	42.9	46.4	25.0	46.4	35.2	38.5	36.5	44.2	36.5	35.1	36.4	37.7	38.5	55.6	47.2	34.1	29.3	38.5	47.7	22.9	32.9	53.3	46.7	26.7	26.7	0.0	0.0	14.3	25.0	23.0	24.4	25.0	23.1	28.4	28.4	18.2	18.2	26.2	23.8	33.3	22.2	27.8	14.6	9.8	12.3	11.4	15.7	13.3	13.3	14.3	14.3	10.7	47.0	34.4	48.1	25.0	40.5	31.7	50.0	31.8	37.8	50.0	41.0	55.6	50.0	53.7	44.6	21.5	38.6	22.9	48.6	25.7	40.0	20.0	57.1	28.6	46.4	25.0																																															

各分類ごとの経営上の問題点(平成21年10～12月期)

1. 数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております
2. 傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

	全 体	製 品 別						
		日用品・ 雑貨類	容器包装・ キャップ	電気・電子・ 通信部品	自動車	住宅関連	医療機器	その他
受注不振	57.0	55.6	36.6	70.8	52.9	66.7	42.9	67.9
売上不振	50.7	66.7	36.6	58.5	40.0	60.0	71.4	57.1
輸出不振	4.8	11.1	0.0	0.0	8.6	6.7	0.0	3.6
製品・請負単価安	39.6	41.7	39.0	33.8	45.7	53.3	14.3	28.6
取引条件悪化	5.6	5.6	0.0	6.2	7.1	0.0	0.0	14.3
過当競争	19.3	22.2	17.1	16.9	15.7	40.0	28.6	21.4
輸入品との競合	7.0	16.7	9.8	6.2	1.4	6.7	0.0	3.6
流通経費増大	4.8	0.0	0.0	4.6	12.9	6.7	0.0	0.0
原材料高	25.9	30.6	26.8	23.1	20.0	46.7	28.6	21.4
借入負担増	13.3	8.3	7.3	15.4	18.6	6.7	14.3	14.3
貸し渋り	3.7	0.0	2.4	4.6	1.4	0.0	14.3	3.6
人件費高	13.7	16.7	12.2	12.3	10.0	20.0	28.6	14.3
技能者不足	12.2	5.6	17.1	10.8	17.1	6.7	0.0	10.7
技術力不足	13.3	8.3	14.6	15.4	14.3	6.7	28.6	10.7
マーケティング力不足	7.0	2.8	7.3	7.7	4.3	6.7	0.0	17.9
設備過剰	9.3	13.9	4.9	9.2	14.3	13.3	0.0	0.0
法的規制	0.7	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6
為替問題	8.1	11.1	0.0	13.8	8.6	6.7	14.3	3.6
環境問題	4.1	2.8	9.8	3.1	1.4	6.7	14.3	3.6
人材育成	22.6	13.9	41.5	21.5	22.9	13.3	42.9	7.1
研究開発	4.4	2.8	7.3	1.5	4.3	0.0	14.3	10.7

TOYO
CSいちばん宣言!
 Customer Satisfaction ICHIBAN

東洋機械金属株式会社 電動サーボ射出成形機/金型
<http://www.toyo-mm.co.jp>
 中部支店: 〒465-0051 愛知県名古屋市長区社が丘1-1202
 TEL.052-704-4500 FAX.052-704-3980

生涯
 設計

一生涯のパートナー

第一生命

第一生命保険相互会社
 ホームページ

<http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

それぞれの生き方に、
 いつも最適な備え方。